

春日居中学校周辺地図



駐車は校庭をお願いします。

授業研究会申込み


次の用紙にご記入いただき峡東教育事務所へFAXにてお知らせください。

峡東教育事務所 FAX 0553-20-2733
 * 10月9日(金)までをお願いします。

平成27年度山梨県教育委員会授業改善プラン実践事業推進校
笛吹市立春日居中学校「授業研究会」のご案内

標記事業の推進校であります。笛吹市春日居中学校におきまして、次の内容で授業研究会を開催いたします。
 つきましては、本案内をご覧いただき、ご参会いただきますようお願いいたします。

**「『生きる力』を育む授業の創造」
 ～意欲的に学習する生徒の
 育成を目指して～
 (2年次)**



1 期 日

《授業研究会》 平成27年10月21日(水)

2 会 場

笛吹市立春日居中学校
 (笛吹市春日居町鎮目613-2 TEL 0553-26-2024)

3 日 程

- ◇ 受 付 13:40～14:00 (受付場所 正面玄関)
- ◇ 合唱披露 14:00～14:15
- ◇ 授業公開 14:25～15:15
- ◇ 授業研究会 15:30～16:45 (各教室)

学校		記載者氏名			
春日居中学校授業研究会 10月21日(水)					
No.	氏 名	国語	社会	英語	研究会
例	春日居 太郎	○			○
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					

◆◆◆ 研究の柱となる方法及び具体的取組 ◆◆◆

①生徒の実態の把握から課題を明らかにする。

生徒の実態はどうか。特に単元（題材）のねらい、1単位時間の授業のねらいを実現するために身に付けておかなければならない既習事項は何かを明確にし、具体的な知識や技能等の習得状況を個別にデータで把握する。

ア：全国学力学習状況調査の分析 イ：山梨県学力把握調査の分析

ウ：ピックアップ問題による分析 エ：校内到達度テスト・定期テストの分析

ア～エを基に全教科で生徒の学習課題を実態としてまとめる。さらに、既習事項の定着について一人一人の実態を明らかにする為の普段の評価を活用する。

（カルテなど）

②課題の克服に向けて、授業のねらいを明確化する。

- ・単元（題材）の評価規準の明確化（ねらいと評価の一体化を図る）
- ・1時間ごとの授業のねらいの明確化（本時の目標と主発問と評価規準を吟味する）
- ・授業実践研究を通して国や県の改善プランを参考に、各教科1本の改善プラン（指導案）を作成する。授業実践の研究を行うために、「文科部会（国語科・英語科・社会科）」「理数部会（理科・数学科）」「実技部会（音楽科・保健体育科・美術科・技術・家庭科）」の3部会に分かれ、研究を進める。「研究仮説」を基に具体的な方法・手だてを工夫しながら各教科の授業を実践し、課題克服に迫り、その結果の検証を行いながら更に研究を進めていく。集会や朝学習や言語活動の充実・家庭学習の定着のための取組ともリンクして研究を進めていく。

③検証について

単元（題材）の学習が終了したところで研究の成果の検証にあたる。生徒の「学習意欲」や「表現力」は向上したのか、について仮説に基づいて各教科の検証を集約する。

- ・『振り返りカード』記入状況の変化による検証
- ・各種検査、単元テスト等の分析
- ・ノート、レポート、作品等の分析
- ・教師による評価、観察記録

◆◆◆ 公開授業 ◆◆◆

《1年国語》

単元名 登場人物の心情を捉えて朗読しよう

『大人になれなかった弟たちに……』

授業者 矢野いずみ 教諭（1年3組）

目標 読みの視点を変えることで表現や描写に着目させ、根拠を明確に自分の考えを書くことができる。



《2年社会》

単元名 関東地方

授業者 坂野 清敬 教諭（2年3組）

目標 資料を活用し、さまざまな地域と結びつく人々の暮らしについて、自分の言葉で表現することができる。



《2年英語》

単元名 Unit 5 A New Language Service

授業者 利根川紫野 教諭（2年1組）

目標 既習事項を活用して、自分の考えを英語で書くことができる。

